情報バスケット操作説明書
Ver1.1

株式会社 e-セレス

目　次

1　はじめに

　本ソフトウェアは、予めスマートフォン（OS ： Android）にダウンロードした情報バスケットに、各機能動作条件等を設定し、操作アプリケーションや GPS 等による位置情報等を、E メールアドレス先 3 件に情報をメール発信するサービスです。
　また、行動ログ提供 ON/OFF 機能において、ON の場合は地域情報チャネルサーバに操作ログデータを送信する。
　尚、本ソフトウェアは、地域情報チャネルシステムとして、現在位置を GPS 等測定し、その付近の情報提供（支援）するサービスであり、お客様の安全を保証するサービスではありません。

2　動作環境

１．起動環境
Android OS4.2 以上が搭載されているスマートフォン

２．動作確認端末
NTT ドコモ　SH-10D

３．対応言語
日本語

3　導入方法

3.1　スマートフォン初期設定

※はじめに注意事項

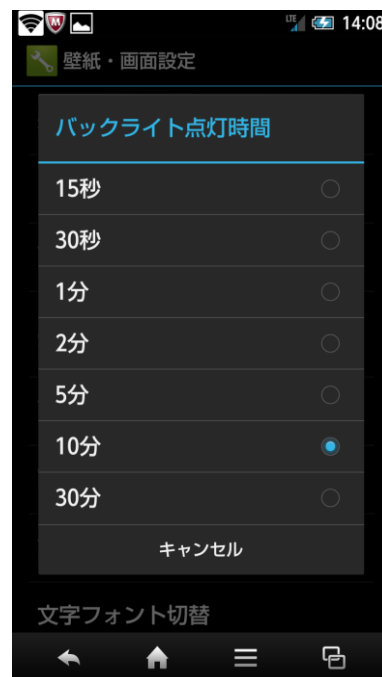
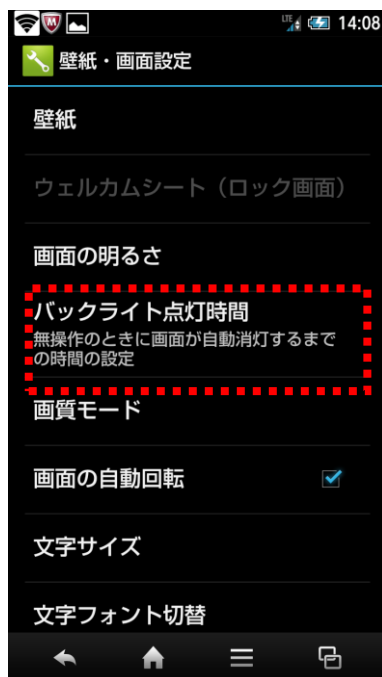
NTT ドコモ XperiaSO-01B を対象に開発をしておりますので、本操作説明書の画面イメージは全て Xperia の画面を採用しております。
また、スマートフォン本体の設定は、XperiaSO-01B の取扱説明書を含めて参照ください。

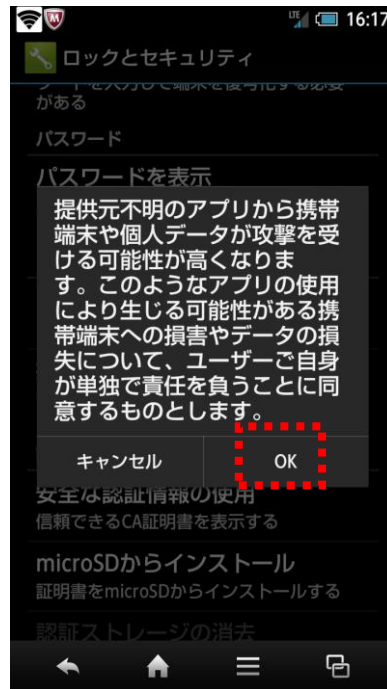
１．現在地情報を設定します。

①　画面上から、「設定」→「位地情報サービス」をタップします。
「Google の位置情報」及び「GPS 機能を使用」をチェックします。

② 画面上から、「設定」→「ネットワーク設定」タップから「Wi-Fi ON」にします。

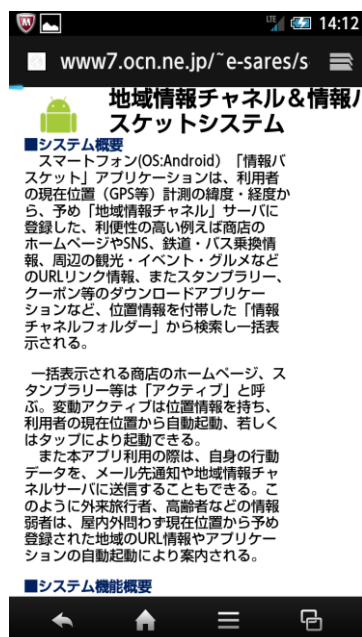
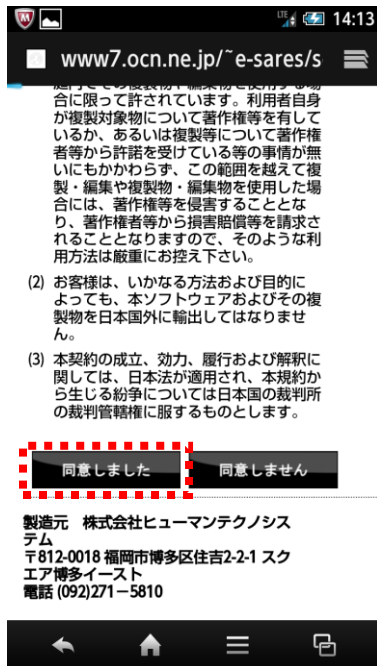
２．バックライト消灯時間設定

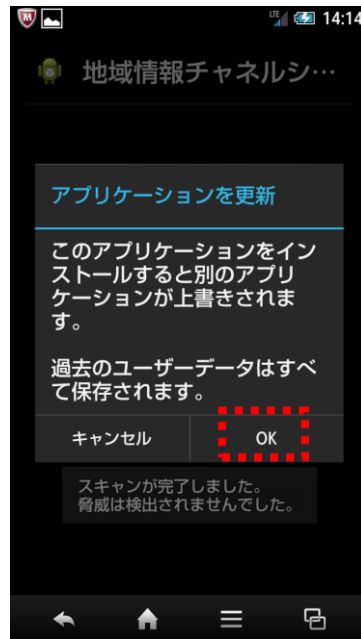
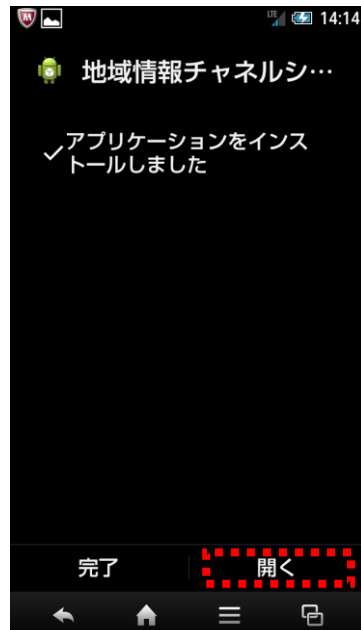
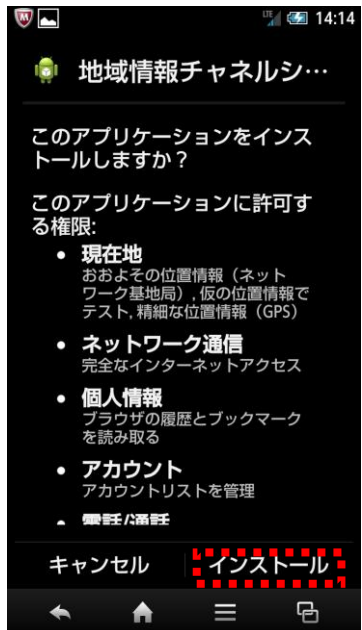
①画面上から、「設定」→「音・バイブ･ランプ」→「バックライト消灯時間」→「１０分」、若しくは「30」を選択します。

４．ソフトウェアのインストール許可設定

①画面上から、「設定」→「ロックとセキュリティ」をタップします。
②「提供元不明のアプリ」をタップし更にＯＫをタップします。

3.2　インストール手順

アプリケーションのインストールをします。

１．画面上の「ブラウザ」をタップします。

２．ドメイン名「machi-app.jp」を検索し、ダウンロードページにとアクセスします。
表示された画面上のダウンロードイラストをタップします。

３．表示された「ソフトウェア使用許諾契約書」を、画面下へスクロールして確認し、
　　同意していただける場合は、「同意しました」ボタンをタップします。

４．「情報バスケットプログラムダウンロード」をタップすると、
　　アプリケーションのダウンロードが始まります。

５．ダウンロードしたファイル名をタップします。
　既にダンロードしていれば、上書をＯＫをタップします。

６．「インストール」ボタンをタップすると、
①インストールが開始します。
②「開く」をタップするとアプリケーションが起動します。

７．インストールが成功すると、画面上にアプリケーションのアイコンが表示されます。
※　表示される場所は、端末により異なります。

3.3　アンインストール手順

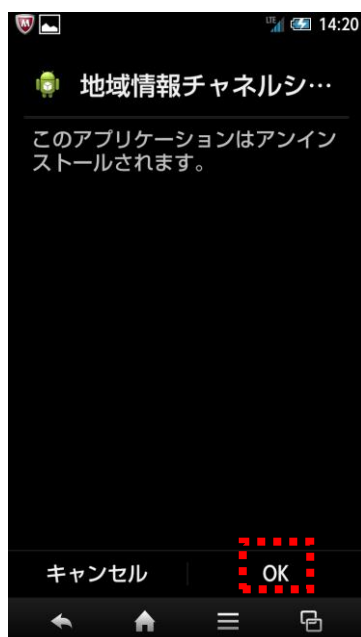
アプリケーションのアンインストールをします。

１．画面上の「設定」をタップします。

２．「アプリケーション」をタップします。

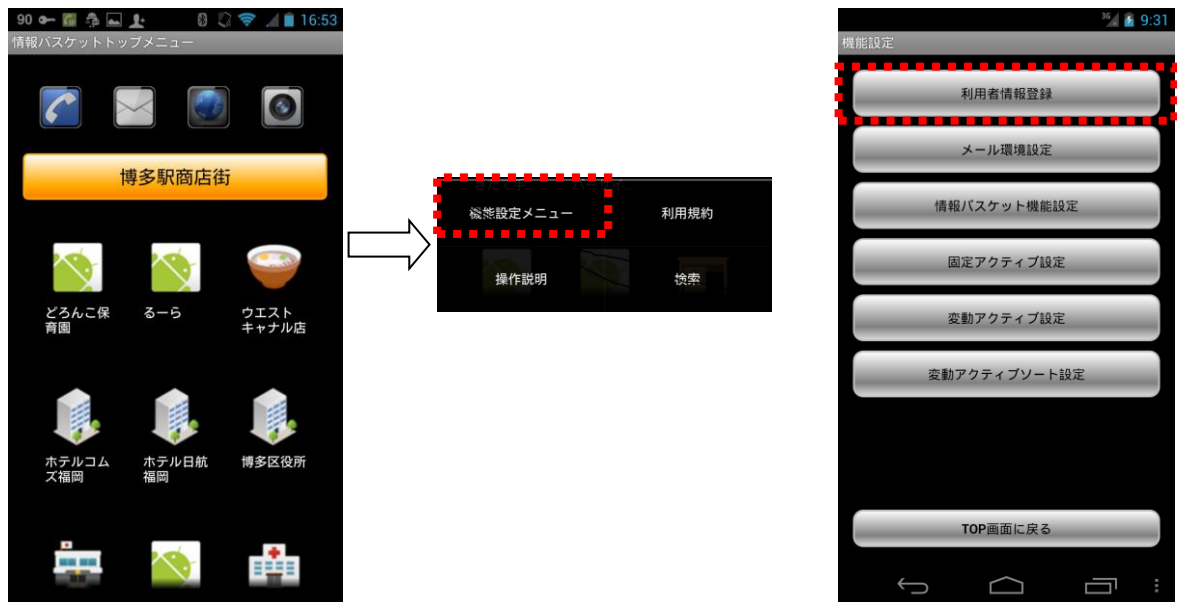
３．「ダウンロード済み」から「地域情報チャネルシステム」をタップします。

４．「アンインストール」ボタンをタップします。

５．「OK」ボタンをタップし、アンインストールを実行します。

4　事前準備

4.1　利用者情報設

情報バスケットシステムを利用する際には、利用者の情報を登録する必要があります。

１．スマ機能の下端メニューから「機能設定メニュー」→「利用者情報登録」をタップします。

２．利用者の情報を入力し、「設定」ボタンをタップします。

「設定」タップで地域情報チャネルサーバに利用者の情報を登録し、「戻る」ボタンで機能設定画面に戻る。

利用者の基本情報登録が無くても、情報バスケット処理機能は動作する。

設定項目は以下の通り。

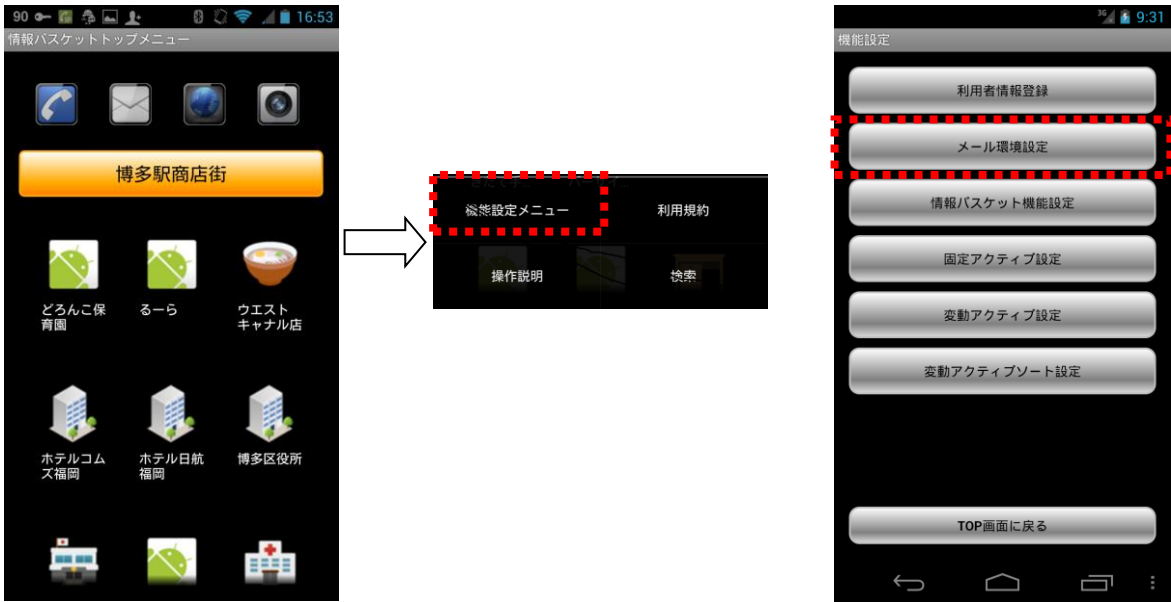
項目	備考
利用者名	ユーザ入力
性別	ラジオコントロールによるユーザ指定
生年月日	日付入力コントロールによるユーザ入力（西暦入力）
ユーザ識別コード	端末識別番号 IMEI を自動設定
利用同意年月日	インストール利用のシステム日付を自動設定
郵便番号	ユーザ入力
住所	ユーザ入力
携帯電話番号	端末の電話番号を自動設定
メールアドレス	端末のメールアドレスを自動設定
メールアドレス１	ログ情報データの送信先メールアドレスをユーザ入力
メールアドレス２	ログ情報データの送信先メールアドレスをユーザ入力
メールアドレス３	ログ情報データの送信先メールアドレスをユーザ入力

9:38
利用者情報登録
利用者名
性別
男性
女性
生年月日
日付
ユーザ識別コード
000000000000000
利用同意年月日
2013年06月13日
郵便番号
-
設　定
戻　る

9:41
利用者情報登録
住所
携帯電話番号
09012345678
メールアドレス
メールアドレス1
メールアドレス2
メールアドレス3
設　定
戻　る

4.2　メール環境設定

利用者の保護者情報を登録します。

１．スマ機能の下端メニューから「機能設定メニュー」→「メール環境設定」をタップします。

２.ログ情報データをメールで送信する指定の際のメールサーバーに関する環境を設定する。

「設定」ボタンで地域情報チャネルサーバに登録し、「戻る」ボタンで機能設定画面に戻る。

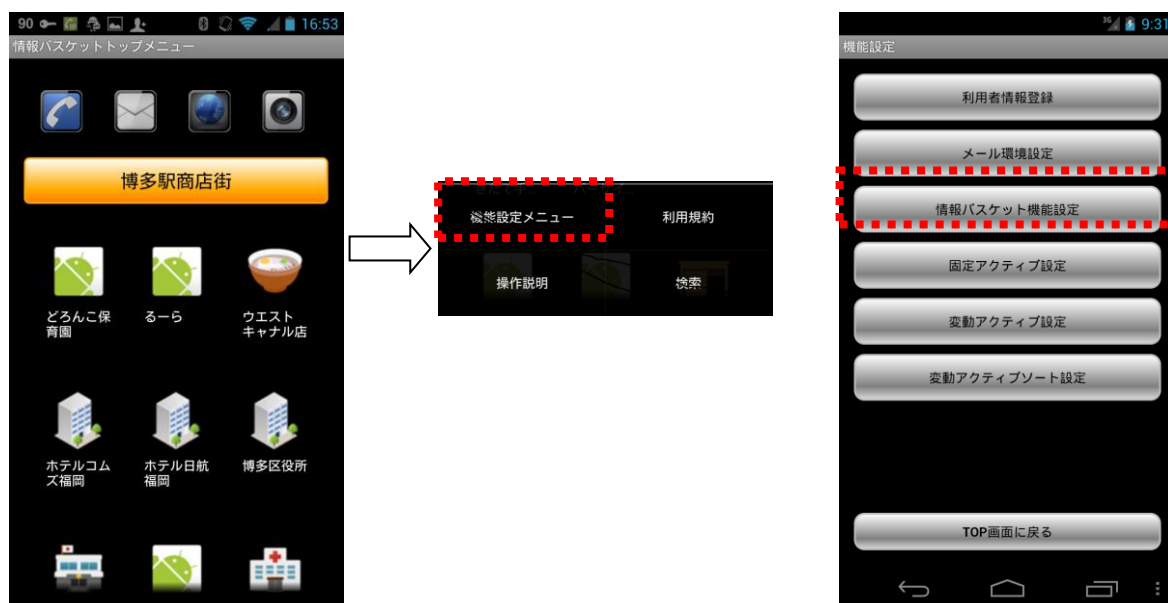
設定する項目は以下の通り。

項目	備考
送信メールサーバ	smtp.gmail.com（デフォルト）
送信メール認証	チェックコントロール指定による有無 デフォルト✔有り：認証有
SSL　over　SMTP	チェックコントロール指定による有無 デフォルト✔有り：SSL or SMTP
送信メールポート	465（デフォルト）
メールアドレス	端末の gmail アドレスを自動設定
ユーザ ID	gmail アドレスのユーザーID
パスワード	上述ユーザ ID に対するパスワードをユーザ入力

9:45
メール環境設定
送信メールサーバー
smtp.gmail.com
送信メール認証
SSL orver SMTP
送信メールポート
465
メールアドレス
ユーザーＩＤ
パスワード
設　定
戻　る

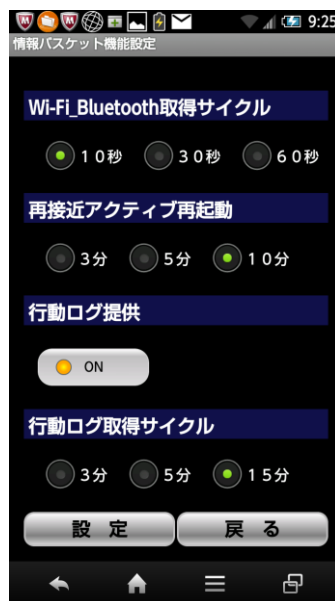
9:47
メール環境設定
smtp.gmail.com
送信メール認証
SSL orver SMTP
送信メールポート
465
メールアドレス
ユーザーＩＤ
パスワード
設　定
戻　る

4.3 情報バスケット機能設定

１．スマ機能の下端メニューから「機能設定メニュー」→「情報バスケット機能設定」をタップします。

２．情報バスケットの動作に関する設定を行なう。「設定」ボタンで地域情報チャネルサーバに登録し、「戻る」ボタンで機能設定画面に戻る。

設定内容は以下の通り。

項目	備考
電源 ON 自動起動	スマホ電源 ON 時に情報バスケットを自動起動するか否かの ON／OFF ボタン ON（デフォルト）：自動起動する OFF　　　　　　：自動起動しない
変動アクティブ表示	当サーバの情報チャネルフォルダーをスマホへの表示方法の選択設定 GPS（デフォルト）：位置情報によるアクティブ表示 検索　　　　　　　：検索によるアクティブ表示
表示形式	変動アクティブ表示形式 グリッド（デフォルト）：アイコンによるグリッド表示 リスト　　　　　　　　：リストによる表示
GPS 受信サイクル	情報バスケットの GPS を受信するサイクルを設定 １分（デフォルト）、３分、５分
Wi-Fi、Bluetooth 取得サイクル	GPS 受信できない時の情報バスケットの Wi-Fi、Bluetooth 位置による取得サイクルを設定 10 秒（デフォルト）、30 秒、60 秒
再接近アクティブ再起動	変動アクティブは変動アクティブ位置情報と GPS 等の接近感知から自動起動できるが、再度自動起動するまでのサイクルを設定 ３分、５分、１０分（デフォルト）
行動ログ提供 ON/OFF	固定・変動アクティブ利用時の操作ログ情報や定期的に取得された位置

	情報を地域情報チャネルサーバやメールによる提供を行うか否かの ON／OFF ボタン ON（デフォルト）：提供する OFF　　　　　　　：提供しない
行動ログ取得サイクル	固定・変動アクティブ利用有無に関わらず、スマホの GPS 等位置情報の取得するサイクル ３分、１０分、１５分（デフォルト）
行動ログ提供方法	行動ログの提供をメールで提供するか地域情報チャネルサーバに提供するかの指定 メール：利用者情報登録で指定されたメール１～メール３に提供 サーバ（デフォルト）：地域情報チャネル当サーバに提供
ログデータサーバ送信サイクル	行動ログ情報提供 ON 時のサーバ送信サイクルを設定 ３分、１０分、１５分（デフォルト）
変動アクティブ時企業メール	変動アクティブ起動時、変動アクティブ情報に登録された企業管理者のメールアドレスにログ情報を送信するか否かのはい／いいえボタン はい：送信する いいえ（デフォルト）：送信しない

4.4　固定アクティブ機能設定

１．スマ機能の下端メニューから「機能設定メニュー」→「固定アクティブ設定」をタップします。

２．固定アクティブ設定では固定フレームに表示する、電話、メール、ブラウザ、カメラなどのアプリや URL の登録をおこなう。

・機能設定画面で固定アクティブ設定を選択すると登録済み固定アクティブ一覧が表示される。

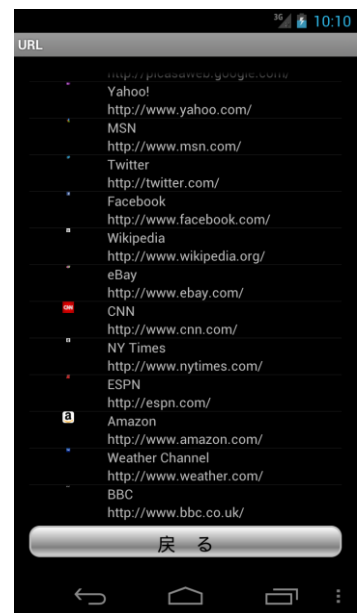
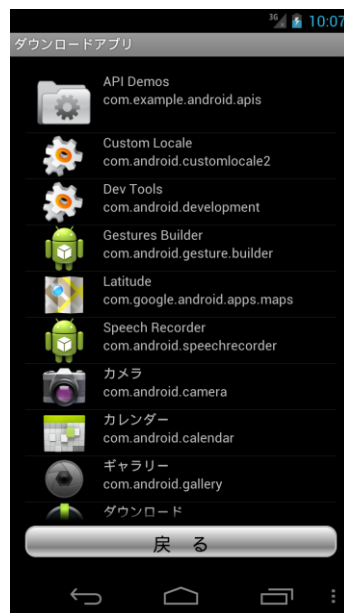
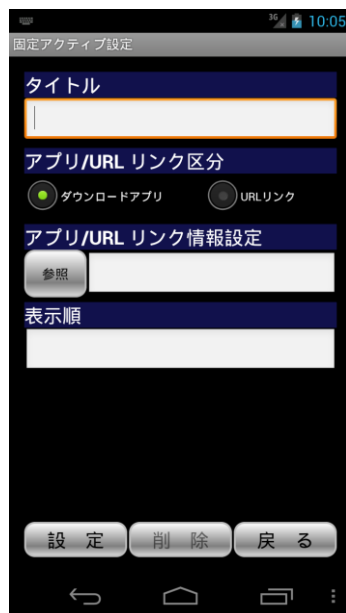
・追加ボタンを選択すると固定アクティブ設定追加画面が表示され、戻るボタンを選択すると機能設定画面へもどる。

・登録済み固定アクティブを選択すると固定アクティブ設定追加画面が表示され固定アクティブの変更・削除が可能となる。

・固定アクティブが１つも指定されていない場合は電話、メール、ブラウザ、カメラのアプリを表示する。

・固定アクティブを指定した場合のアイコン表示はアプリのアイコンに従う。

固定アクティブ設定追加画面では固定アクティブに関する以下の項目を設定する。

項目	備考
タイトル	ユーザ入力
アプリ/URL リンク区分	ラジオで以下の項目を設定する。 ダウンロードアプリ URL リンク
アプリ/URL リンク情報設定	参照ボタンでダウンロードアプリ選択画面、URL 選択画面から選択することができる。 ・アプリ設定例) com.android.music ・URL 設定例) http://www.yahoo.co.jp/
表示順	左からの表示順を数値で入力。

4.5　変動アクティブ設定

１．スマ機能の下端メニューから「機能設定メニュー」→「変動アクティブ設定」をタップします。

２．地域情報チャネル管理システムで登録された情報チャネルフォルダーからダウンロードされた変動アクティブに対する詳細設定を可能とする。

・設定ボタンで設定を保存し機能設定画面に戻り、戻るボタンでなにもせず機能設定画面に戻る。

・以下に ON/OFF 設定での動作を示す。

接近自動起動 on/off	リスト・グリッド表示 on/off	動作
ON	ON	デフォルト 変動アクティブとして表示され指定の位置に近づくと自動起動する。
ON	OFF	パターンなし （変動アクティブとして表示されていないものを自動起動させないため）
OFF	ON	変動アクティブとして表示されるが、利用者が選択しない限り起動しない。
OFF	OFF	変動アクティブとして表示されず自動起動もしない。

10:14
変動アクティブ設定
博多駅商店街
友愛病院
接近自動起動 on/off
ON
リスト・グリッド表示 on/off
ON
福岡銀行博多駅前支店
接近自動起動 on/off
ON
リスト・グリッド表示 on/off
ON
ホテル日航福岡
接近自動起動 on/off
ON
設　定
戻　る

4.6　変動アクティブソート設定

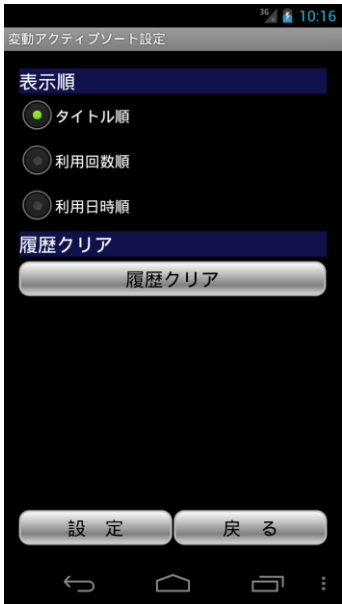
１．スマ機能の下端メニューから「機能設定メニュー」→「変動アクティブソート設定」をタップします。

２．変動フレームに変動アクティブを表示する順序を設定する。

・表示の順序は以下の指定を可能とする。

項目	動作
タイトル順	デフォルト タイトルの数字・アルファベット・５０音順で表示する
利用回数順	利用回数の多い順序で表示する
利用日時順	利用した日時が新しい順に表示する

・上述指定を設定後、設定ボタンで設定を保存し機能設定画面に戻り、戻るボタンでなにもせず機能設定画面に戻る。

・履歴クリアボタンを押下すると削除確認画面を表示し「OK」を選択すれば利用履歴を削除する。

5　情報バスケット

5.1　情報バスケット・トップ画面表示

1．電源 ON 自動起動設定により、スマホ電源「ON」時に情報バスケットを起動する。(OFF 時は手動で起動する。)

2．電源 ON 時または GPS 受信サイクルで、以下の地域情報チャネルテーブルで全データを書き換える。

・情報チャネルテーブル

・変動アクティブテーブル

・通信装置位置テーブル

3．固定フレームには予めに固定アクティブ設定で登録された電話、メール、カメラなどの設定したものを表示する。固定アクティブが何も設定されていないときは電話、メール、ブラウザ、カメラアプリを固定フレームに表示する。

4．地域情報チャネルは変動アクティブ表示の指定が GPS（デフォルト）の場合、現在地から地域情報チャネル位置情報として登録されたものの中で“最も近い情報チャネル”を表示する。

現在地の位置情報は以下の順で位置情報を取得します。

・GPS からの位置情報

・ネットワークからの位置情報

・通信装置位置テーブル（登録済み Wi-Fi 装置、Wi-Fi タグ、Bluetooth タグなど）

位置情報が取得できない場合は、「現在地を取得できませんでした」を表示して情報チャネル検索画面を表示する。情報チャネル検索画面では情報チャネルの管理者名、情報チャネル名から情報チャネルを特定する。その後、位置情報が取得できた場合は検索条件を破棄し、位置情報に従って最も近い情報チャネルを表示する。

5．地域情報チャネルは変動アクティブ表示の指定が検索の場合、情報チャネルの管理者名、情報チャネル名から情報チャネルを特定する。

6．変動アクティブのリスト・グリッド表示設定が OFF（デフォルトは ON）の場合は、当該変動フレームには表示しない。

7．変動アクティブ表示は、リスト形式若しくはグリッド形式（デフォルト）の設定に従い表示する。

８．システムキーに対する動作は以下の通り。

キー	動作
メニュー	以下のメニューを表示 ・機能操作メニュー ・利用規約 ・操作説明 ・検索（変動アクティブの表示で「検索」を指定している場合のみ）
ホーム	ホームへ移動
戻る	（無効）

変動アクティブグリッド表示画面

変動アクティブグリスト表示画

メニュー表示（検索なし）

メニュー表示（検索あり）

5.2 情報バスケット・トップ画面表示

１．情報チャネルフォルダーの「情報チャネル名」ボタンを選択すると、以下の処理を行う。

(1)“Google Maps Android API V2”(*)を使う旨の免責事項を表示する。

本画面は本アプリで地図を表示する際「はい」を選択するまで表示される。「いいえ」を選択すると情報バスケット・トップ画面へ遷移する。

※“Google Maps Android API V2”利用時は必ず Google で用意された免責事項を表示する必要がある。また免責事項の日本語は用意されていない。

(2)免責事項確認画面で「はい」を選択した場合、「情報チャネル名」ボタンを選択すると情報チャネルテーブルに登録された情報チャネル提供情報中心位置を中心として地図表示する。(Google MAP を表示)

(3)地図上の現在位置に人型のアイコンを表示する。

(4)情報チャネルフォルダーに登録された変動アクティブを地図上に表示する。この際、変動アクティブは変動アクティブテーブルの以下の情報に従って表示する。

項目	変動アクティブテーブル情報
表示位置	アクティブ位置情報 緯度・経度
表示アイコン	アイコン名
名称	アクティブ名称

(5)地図上に表示された変動アクティブのアイコンをタップすると、現在地から変動アクティブまでの歩行ルートを赤線表示し（GoogleMAP API 利用)、変動アクティブ起動ボタンを表示する。

(6)地図上に表示された変動アクティブ起動ボタンをタップすると、変動アクティブに登録されたアプリ起動またはＵＲＬ表示を行う。

(7)地図表示画面のメニューボタンを選択すると以下のメニューを表示する。

・トップメニュー

・利用規約

・操作説明

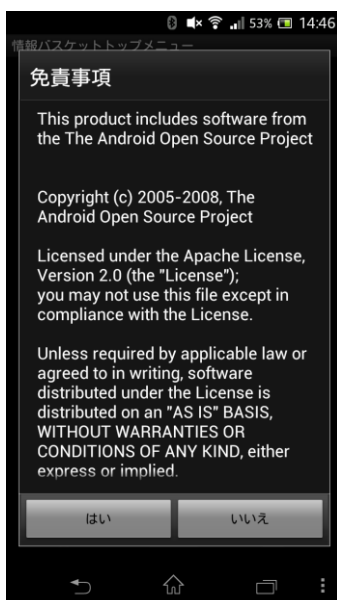
・免責事項

(*)“Google Maps Android API V2”利用において地図表示が高速になった反面、以下の制限がある。

・免責事項を必ず表示する必要がある

・Android 2.3.x 以降の利用に限られる
　・地図上での 2 回タップイベントを拾うことが困難なため 1 回タップ時にメニューを表示するよう対応

情報チャネル地図表示画面

変動アクティブ経路表示画面

免責事項確認画面

地図表示時メニュー画面

5.3　行動ログ情報提供サーバ/メール送信

１．行動ログ情報提供は情報バスケット機能設定に従い以下のように動作する。

行動ログ提供有無	行動ログ提供方法	変動アクティブ時企業メール	行動ログ	固定・変動アクティブ操作ログ	ログ送信タイミング	ログ削除タイミング
ON（あり）	サーバー		行動ログ取得サイクルに従って地域情報チャネルログ情報テーブルに位置情報などをロギング。	操作内容を地域情報チャネルログ情報テーブルに操作内容、位置情報などをロギング。	ログデータサーバー送信サイクルに従って送信	左記、サーバー送信後
	メール	はい		ロギングなし	変動アクティブに対する企業メールが登録されていれば当該アドレスにメール。 その後、登録先メールアドレス（MAX３箇所）に固定・変動アクティブ操作ログを送信。	なし
		いいえ			登録先メールアドレス（MAX３箇所）に固定・変動アクティブ操作ログを送信。	
OFF（なし）					なし	

２．メールのテキスト内容は以下のとおりとする。

行動ログ情報メールです。このメールは、情報チャネルアプリから送信しています。
　現在時刻：2012/12/18 09:10:50
　携帯電話番号:090xxxxxxxx
　メールアドレス：xxxxxx@gmail.com
　操作内容：例：バス時刻検索
　所在地　緯度：33.5891315　　経度：130.4128481
　　　　所在地をマップで見る。
　　　　https://maps.google.com/maps?q=33.5891315,130.4128481

メール受信時のスマホ画面イメージ

6　ソフトウェア使用許諾契約

ソフトウェア使用許諾契約の内容は以下の通りである。

株式会社ヒューマンテクノシステム（以下　「弊社」と記載します）は、お客様（法人または個人のいずれであるかを問いません）に、本使用許諾契約書（以下「本契約書」と記載します）に基づいて提供する本ソフトウェア「情報バスケット」（以下「本ソフトウェア」と記載します）を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。本ソフトウェアをインストール、複製、または使用することによって、お客様が本契約書のすべてにご同意いただいたものと いたします。本契約書の条項に同意されない場合は、本ソフトウェアをインストール、複製、または使用しないでください。なお、弊社がネットワーク等を介し て本ソフトウェア提供している場合は、ダウンロードされる際にも本契約書にご同意いただく必要があります。本契約書の条項に同意されない場合は、ダウン ロードを中止してください。

１．　著作権

(1) 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し、本ソフトウェアは日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。したがってお客様は、本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。

(2) 本ソフトウェアとともに提供されるドキュメント等の関連資料（以下「関連資料」と記載します）の著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。

(3) 本ソフトウェアとともに提供される著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。

２．　権利の許諾

(1) お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを使用する、非独占的な権利を本契約に基づき取得します。

(2) お客様は個人的利用を目的としてのみ、関連資料のコピーを作成できます。ただし、ハードコピーか電子文書かにかかわらず、これらをお客様の組織外に再発行したり再配布したりすることはできません。

３．　制限事項

(1) お客様は、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。

(2) お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアの使用、全部または一部を複製、改変等をすることは

(3) お客様は、本ソフトウェアおよび関連資料に付されている著作権表示およびその

他の権利表示を除去することはできません。上記(2)に基づき本ソフトウェアを複製する場合には、本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示も同時に複製するものとします。

(4) お客様は、本ソフトウェアを第三者に使用許諾、貸与またはリースすることはできません。

(5) 本ソフトウェアの利用により、万が一ハードウェア機器若しくはデータ等に支障が生じた場合でも、弊社は一切その責任を負いません。

(6) 本ソフトウェアについて、第三者との間で著作権その他知的財産権上の紛争、製造物責任法に基づく紛争等が生じた場合といえども、弊社は一切その責任を負いません。

(7) 上記の他、本ソフトウェアの利用に関して、お客様又はお客様の顧客に何らかの損害が生じた場合でも、弊社は一切その責任を負いません。

(8) 弊社が本ソフトウェアの誤り（バグ）を修正した場合には、弊社はお客様に対して、修正されたソフトウェア、修正のためのソフトウェア（以下「修正ソフトウェア」と記載します)、またはこのような修正に関する情報を提供いたします。ただし、修正ソフトウェアまたはこのような修正に関する情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等に関しては、すべて弊社の裁量により決定させていただきます。なお、お客様に提供された修正ソフトウェアは本ソフトウェアとみなします。

４． 責任の制限

(1) 弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用すること、使用しないことによって受けた損害について、一切責任を負いません。

(2) 法令により弊社が損害賠償責任を負う場合においても、社会通念上、当該種類の債務不履行、不法行為等から通常発生するものと考えられる損害（いわゆる通常損害）を超える損害については責任を負いません。

５． 契約の期間

本契約は、本ソフトウェアのインストール、もしくは使用を始めたとき発効し、下記６．により本契約が終了するまで有効であるものとします。

６． 契約の終了

(1) お客様は、インストールされた本ソフトウェアを削除することにより、いつでも本契約を終了させることができます。

(2) 弊社は、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、お客様に対し何らの通知・催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。

(3) 上記(2)の場合、弊社は、お客様によって被った損害をお客様に請求することができます。

(4) お客様は、本契約が終了したときは、直ちに本ソフトウェアおよびそのすべての複製物ならびに関連資料を破棄するものとします。

７． その他

(1) 本ソフトウェアを利用して著作権の対象となっている著作物を複製、編集等することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権等を有しているか、あるいは複製等について著作権者等から許諾を受けている等の事情が無いにもかかわらず、この範囲を越えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者等から損害賠償等を請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控え下さい。

(2) お客様は、いかなる方法および目的によっても、本ソフトウェアおよびその複製物を日本国外に輸出してはなりません。

(3) 本契約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法が適用され、本規約から生じる紛争については日本国の裁判所の裁判管轄権に服するものとします。

「地域情報チャネル・情報バスケット」は、実用新案登録（登録第 3186321 号　登録日平成 25 年 9 月 11 日）されています。

7　製品に関するお問合せ

〒812-0041
福岡県福岡市博多区吉塚６丁目６番６６号
株式会社 e-セレス
電話　092-292-5858　e-メール　info@e-sares.co.jp